

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>
二国間クレジット制度（JCM） <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>
◇トピックス

◆ 1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・チリ合同委員会による電子決裁

日・チリ合同委員会は電子決裁により第三者機関（TPE）に関する決定を行いました

[2] 日・チュニジア合同委員会による電子決裁

日・チュニジア合同委員会は電子決裁により計画プロジェクトに関し、異議がない旨の決定を行いました

◆ 2. 政府機関の報道発表

[1] 日・ウクライナ間の二国間クレジット制度の構築に関する協力覚書の署名（外務省）（環境省）（経産省）

[2] 「JCM シンポジウム（2023 年度）～日本政府および民間資金による JCM の更なる推進～」開催のお知らせ（環境省）

◆ 3. イベントのお知らせ

[1] 【開催案内】アラブ首長国連邦における二国間クレジット制度（JCM）支援スキーム活用促進ウェビナー（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

[2] 【開催報告】スリランカにおける二国間クレジット制度（JCM）の実施に関するウェビナー ～JCM を通じたスリランカの GHG 排出削減への貢献～（GEC）

[3] 【開催報告】フィリピンにおける二国間クレジット制度（JCM）支援スキーム活用促進セミナー（2024 年 1 月 19 日）（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

◆ 1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・チリ合同委員会による電子決裁

日・チリ合同委員会は電子決裁により第三者機関（TPE）に関する決定を行いました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/cl-jp/information/505>

【チリにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/chile.html>

【2】 日・チュニジア合同委員会による電子決裁

日・チュニジア合同委員会は電子決裁により計画プロジェクトに関し、異議がない旨の決定を行いました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/tn-jp/information/506>

【チュニジアにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/tunisia.html>

◆2. 政府機関の報道発表

【1】 日・ウクライナ間の二国間クレジット制度の構築に関する協力覚書の署名（外務省）（環境省）（経産省）

2024 年 2 月 19 日、東京で開催される日・ウクライナ経済復興推進会議のマージンにおいて、伊藤信太郎環境大臣とルスラン・ストリレツ・ウクライナ環境保護・天然資源大臣との間で、二国間クレジット制度（JCM : Joint Crediting Mechanism）の構築に関する協力覚書の署名が行われました。

【報道発表】

外務省

⇒ https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/pressit_000001_00347.html

環境省

⇒ https://www.env.go.jp/press/press_02786.html

経産省

⇒ <https://www.meti.go.jp/press/2023/02/20240219002/20240219002.html>

【2】 「JCM シンポジウム（2023 年度）～日本政府および民間資金による JCM の更なる推進～」開催のお知らせ（環境省）

1. 環境省及び公益財団法人地球環境センター（GEC）は、令和 6 年 3 月 13 日（水）に「JCM シンポジウム（2023 年度）～日本政府および民間資金による JCM の更なる推進～」をオンラインで開催します。

2. 本シンポジウムでは、環境省、経済産業省、農林水産省から JCM の最新状況や民間 JCM を含

めた政府による取り組みを紹介するとともに、JCM 設備補助事業の案件形成のポイントや好事例等を紹介します。

3. 本シンポジウム終了後には、JCM 資金支援事業に関する応募相談、さらに JCM 資金支援事業による脱炭素技術等導入を検討中の企業と、関連技術を提供できる企業とのビジネスマッチングの個別面談を設定します。

【概要】

⇒ https://www.env.go.jp/press/press_02787.html

【申込】

⇒ https://gec.jp/jcm/jp/news/jcm2023symposium_info/

◆3. イベントのお知らせ

[1] 【開催案内】アラブ首長国連邦における二国間クレジット制度（JCM）支援スキーム活用促進ウェビナー（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

今般、日本国経済産業省（METI）とアラブ首長国連邦気候変動環境省（MOCCAЕ）は、2024年3月5日（火）に「アラブ首長国連邦における二国間クレジット制度（JCM）支援スキーム活用促進ウェビナー」をオンラインで開催します。

本ウェビナーでは、日本国経済産業省によるJCMの概要説明や、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）によるJCM実証事業の紹介、今年度JCM FSに採択され調査を実施した代表事業者からの成果発表を予定しております。また、アラブ首長国連邦からは気候変動環境省や産業先端技術省、エネルギーインフラ省から国内の脱炭素化に向けた取り組みが紹介されますので、奮ってご参加ください。

開催日時：2024年3月5日（火）10:00 -12:00（UAE 時間）、15:00-17:00（日本時間）

会場：オンライン（Teams）

主催：日本国経済産業省（METI）、UAE 気候変動環境省（MOCCAЕ）

事務局：パシフィックコンサルタンツ株式会社

言語：英語

参加費：無料

【申込】

⇒ <https://forms.office.com/r/ALDhDhn36C>

【詳細】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/jp_info/jp_info_event/y-2024/20240305/

[2] 【開催報告】スリランカにおける二国間クレジット制度（JCM）の実施に関するウェビナー ～JCMを通じたスリランカの GHG 排出削減への貢献～（GEC）

日本環境省及び公益財団法人地球環境センター（GEC）は、スリランカ環境省と共催で、2024 年 2 月 16 日（金）に「スリランカにおける二国間クレジット制度（JCM）の実施に関するウェビナー ～JCMを通じたスリランカの GHG 排出削減への貢献～」を開催しました。

【概要】

⇒ <https://gec.jp/jcm/jp/news/jcm2023srilanka/>

[3] 【開催報告】フィリピンにおける二国間クレジット制度（JCM）支援スキーム活用促進セミナー（2024 年 1 月 19 日）（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

日本国経済産業省は、フィリピン日本商工会議所の協力のもと、2024 年 1 月 19 日（金）に「フィリピンにおける二国間クレジット制度(JCM)支援スキーム活用促進セミナー」を、フィリピン日本商工会議所会議室とオンライン（ZOOM）でのハイブリッドにて開催しました。本セミナーには 100 名を超える参加申込がありました。

本セミナーでは、在フィリピン日本国大使館二瓶経済公使による開会挨拶の後、日本国経済産業省から JCM 制度の概要が説明されました。続いて、フィリピン国 JCM 合同委員会のメンバーであるフィリピン国環境天然資源省(DENR)からフィリピンにおける JCM の実施と今後の方向性、フィリピン国エネルギー省（DOE）からフィリピンのエネルギー分野における GHG 削減の可能性と緩和に関する戦略について、説明がされました。JETRO マニラ事務所からはフィリピンにおける技術に関するニーズについて、説明がされました。その後、パシフィックコンサルタンツ株式会社から JCM 実現可能性調査（以下、JCM FS）の紹介がされました。続いて、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）からは NEDO JCM 実証事業の概要が紹介されました。今年度 JCM FS に採択され調査を実施中の電源開発株式会社からは JCM FS 調査の実施内容が紹介されました。セミナーでは、フィリピンにおける JCM の実施や活用に向けた質疑応答が活発に行われました。

【概要】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/jp_info/jp_info_event/y-2024/20240119/

◎ ●お問い合わせについて――

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度（JCM）や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動

向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー（PDF）は下記サイトで公開しています（最新号を配信後に、前号がアップされます）。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎ ●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-1 幸ビルディング 3 階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。